

- 問1 日本の選挙制度の変遷において、1920年には全人口の5.5%に過ぎなかった有権者の割合が、2017年には80%を超える水準まで上昇しました。このように有権者比率が大きく上昇した歴史的な背景と、現在の状況について述べた文として最も適切なものを選択してください。（2021年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 性別による制限は維持されているものの、選挙権年齢が段階的に引き下げられたことで、高齢者から若者まで幅広い層が投票できるようになったこと。 | 2. かつて存在した直接国税の納入額による制限や性別による制限が撤廃されたことに加え、現在は少子高齢化の影響で人口に占める高齢層の割合が高まっていること。 | 3. 義務投票制が導入されたことで、18歳以上のすべての国民が必ず有権者として登録されるようになり、有権者比率が飛躍的に上昇したこと。 | 4. 若年層の人口が急増したことで選挙権を持つ18歳以上の人口が大幅に増えたため、全人口に占める有権者の割合が戦前よりも高まっていること。 |
|---|---|---|---|
- 問2 日本の衆議院議員総選挙で採用されている制度のうち、1つの選挙区から最も得票の多かった1名の代表者のみを選ぶ選挙制度を何といいますか。（2026年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 中選挙区制 | 2. 比例代表制 | 3. 大選挙区制 | 4. 小選挙区制 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問3 参議院議員選挙などで課題となる「一票の格差」について、その内容と背景を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2018年 京都府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|---|--|--|
| 1. 財政力のある候補者が有利になり、立候補の機会に不平等が生じること | 2. 選挙区ごとの有権者数と議員定数の比率が異なるため、国民の意思が公平に反映されないこと | 3. 比例代表制において、政党の得票率と獲得議席数の割合が一致しなくなること | 4. 年齢や性別によって投票できる人の範囲が制限され、有権者数が変動すること |
|-------------------------------------|---|--|--|
- 問4 第二次世界大戦後の1945年に行われた選挙法の改正により、日本で新しく確立された選挙権の枠組みとして正しいものを次から選びなさい。（2018年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------|------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
| 1. 満20歳以上の男女すべてに与えられる普通選挙 | 2. 直接国税3円以上を納める満25歳以上の男子に与えられる制限選挙 | 3. 満18歳以上の男女すべてに与えられる普通選挙 | 4. 満25歳以上の男子のみに与えられる普通選挙 |
|---------------------------|------------------------------------|---------------------------|--------------------------|
- 問5 日本国憲法第15条第3項で規定されている「普通選挙」の原則が、現代の日本においてどのように運用されているか、その説明として正しいものを次の中から選びなさい。（2017年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 有権者が代表者を介さずに直接候補者を選出できるよう、間接選挙を禁止している。 | 2. 一票の重みが住んでいる地域によって不平等にならないよう、定数を是正することを義務づけている。 | 3. 個人の経済力や社会的地位、性別によって差別されることなく、満18歳以上のすべての国民に選挙権を保障している。 | 4. 投票の秘密を保持し、誰が誰に投票したかを他人が知ることができないように運用している。 |
|---|---|---|---|
- 問6 日本の衆議院議員総選挙で採用されている選挙制度について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2022年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 1つの選挙区から1人の代表を選ぶ小選挙区制と、政党の得票数に応じて議席を割り当てる比例代表制を同時に行う制度 | 2. 都道府県を単位とする選挙区制と、全国を単位とする比例代表制を組み合わせた参議院と同様の制度 | 3. 1つの選挙区から複数の代表を選ぶ大選挙区制を基本とし、一部で比例代表制を併用する制度 | 4. 全国を1つの単位として政党に投票し、名簿順に当選者が決まる完全比例代表制のみで構成される制度 |
|---|--|---|---|
- 問7 過去の衆議院議員選挙において、議員一人あたりの有権者数の格差が最大で5倍近くに達した事例があります。この状況について、裁判所が憲法判断を行う際の基本的な考え方として最も適切なものはどれですか。（2026年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 国民の知る権利が十分に保障されていれば、一票の価値に格差があっても合憲とされる。 | 2. 各個人の自己決定権に基づき、どの選挙区で投票するかを選択できない制度そのものが違憲とされる。 | 3. 選挙区の区割りには国会が自由に行えるため、格差の大きさに関わらず司法は介入できない。 | 4. 投票価値の不平等が著しく、正当な理由がない場合は違憲（憲法違反）であると判断される。 |
|---|---|---|---|
- 問8 日本の選挙において、各選挙区の有権者数に大きな差がある場合、議員1人あたりに必要な得票数が異なるため、一票が持つ影響力に不平等が生じてしまいます。この「平等選挙」の原則に関わる政治上の課題を何といいますか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 比例代表制 | 2. 死票の増加 | 3. 一票の格差 | 4. 定数削減 |
|----------|----------|----------|---------|
- 問9 二〇一六年に施行された改正公職選挙法により、選挙権の年齢要件が引き下げられました。この改正の背景や、現在の制度に関する説明として最も適切なものはどれですか。（2025年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 少子高齢化が進む中で、未来を担う若者の意見をより政治に反映させやすくするために行われた。 | 2. 憲法を改正することにより、全ての国政選挙および地方選挙の投票年齢が満十八歳以上に規定された。 | 3. 日本国民であれば、居住期間に関わらず満十五歳から住民投票や国政選挙での投票が可能になった。 | 4. 選挙権の引き下げに伴い、衆議院議員への立候補が可能になる年齢（被選挙権）も満十八歳に引き下げられた。 |
|---|---|--|---|
- 問10 日本の選挙制度において、都道府県の行政の長である知事に立候補するために必要な「被選挙権」の年齢条件として正しいものを選びなさい。（2020年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|-----------|------------|------------|
| 1. 満三十歳以上 | 2. 満二十歳以上 | 3. 満三十五歳以上 | 4. 満二十五歳以上 |
|-----------|-----------|------------|------------|
- 問11 選挙のルールを決めている「公職選挙法」という法律が変えられた主な理由はどれでしょう。（2017年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------|-------------------|----------------------|------------------|
| 1. 若い世代の意見を政治にとどけるため | 2. 選挙の手続きを難しくするため | 3. 選挙でお金を使わないようにするため | 4. 選挙をする回数を減らすため |
|----------------------|-------------------|----------------------|------------------|
- 問12 日本の衆議院議員総選挙などで採用されている選挙制度について、その特徴を説明した文として正しいものを選択してください。（2026年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 比例代表制は、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶため、特定の候補者に個人得票が集中しやすく政権が安定する。 | 2. 比例代表制は、小政党が議席を得ることが難しいため、大政党による二大政党制を促進する効果がある。 | 3. 小選挙区制は、1つの選挙区から1人の代表者を選ぶため、大政党に有利になりやすく安定した政権がつくられやすい。 | 4. 小選挙区制は、得票数に応じて議席を配分するため、死票が少なくなり多様な意見が政治に反映されやすい。 |
|--|--|---|--|
- 問13 衆議院議員選挙の比例代表制において、各政党の得票数を1、2、3…という整数で順に割り、その結果（商）の大きい順に議席を割り当てる計算方式を何と呼びますか。（2026年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|----------|-----------|---------|
| 1. 最高得票方式 | 2. 単記移譲式 | 3. 定数分割方式 | 4. ドント式 |
|-----------|----------|-----------|---------|